



こんにちは！
鈴木 千陽 ちはる
 です。
 浜松山里いきいき応援隊
 龍山地域担当 鈴木千陽
 令和4年12月 (No.20)

今年も1年間お世話になりました！皆様のおかげで大変充実した隊員活動をする事ができました。もう上半期の出来事をよく思い出せないくらい濃い1年でした笑。

今年得た知見や経験を活かし、来年もさらに充実した1年にしたいと思います。何卒よろしくお願ひいたします。

龍山ふれあい文化祭



展示にはマクラメ編みや活動内で制作させていただいた広報物などを展示しました。ステージ発表ではふじのくに子ども芸術大学「天竜の自然と楽しく踊ろう」の成果発表と、The Pin Upsとしてオールディーズを踊らせていただきました。

「天竜の自然と楽しく踊ろう」は参加してくれたお子さんたちが一生懸命練習してくれて文化祭では素敵なステージを披露することができました。今回初めてダンス講座を開講させていただき、参加者の皆さんから嬉しいお言葉をいただき、また私自身も子どもたちと一緒にダンスする楽しさを感じ、貴重な経験となりました。



東京マルシェ



東京交通会館にてマルシェに出店しました。「浜松山里マルシェ」という名前で浜松市の中山間地域各地域のブースを設け、土日2日間開催しました。たくさんの方がブースにお越しくださり、山の幸を買っていただきました。

通りすがりの人が足を止めてくれるのも嬉しかったですが、現在は関東に住んでいる出身者の方や、以前龍山に来てくれた方が来てくださったのもとても嬉しかったです！





インスタレーション「龍山、ぼちゃん」-龍山の昔・今ここから-を12月2~4日に開催しました。準備、かなり頑張りました！たくさんの方のご協力のおかげで、無事終わることができました。お力添えくださった皆様、本当にありがとうございました。

常葉大学の皆さんを筆頭に、これまで龍山を訪れてくださった芸術家の皆さんの成果を展示・発表し、地域の方に見ていただける機会を作れて、本当に良かったと思います。



また「龍山の記憶」の部屋では、地域の皆さんが懐かしい映像や写真を見て談笑している様子を見られたり、昔龍山北小学校に勤務されていた方からいろんなお話を伺ったり、龍山出身の若者たちが足を運んでくれて母校に思いを馳せていたり…。このお部屋でいろんな方とお話しさせていただいたことで、私は見たことのないかつての龍山を追体験させていただいたような気持ちになりました。

「昔は鯉のぼりの代わりに凧をあげていたんだよ」という地域の方の言葉を聞いて、常葉大学・松島さんが「その景色をもう一度見せてあげたい」と言ってくださり、はじまった本企画。校庭で凧揚げをしている様子や、校庭下の階段から人が列を成して上がってくる光景が見られて、本当に開催して良かったと思いました。



今回のイベントで知り合うことのできた出身の若者世代を巻き込みながら、今後も**龍山未来創造プロジェクト**は活動を続けて参ります。今後ともご指導、ご鞭撻、ご支援のほどよろしくお願いたします。



お知らせ



2・3・6月に龍山を訪れ、映像作品「響」を制作してくださった、
舞踏家 / 振付師 / 映像作家の**吉崎裕哉さん**が

2023年1月3日放送の**第65回 NHK ニューイヤーオペラコンサート**に
舞踏家として出演されるそうです！

是非ご家族とおせちを囲みながら、ご覧ください♪